

平成28年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成27年度実績)

担当課	09交通政策課
-----	---------

Plan	◆事務事業の概要◆			会計区分	一般会計	事業通番	3150	事務事業コード	0902
事務事業名	空港対策事業					開始年度	平成16	終了年度	未定
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	無し	例規等	離島航空路線確保対策補助金交付要綱				
将来ビジョン	3. 交通インフラの整備 (1)航空路の整備							H26:重点●政策○	●
H27施政方針	1. 人口減少対策 (4)産業の振興 ② 3資産と観光振興							H27:重点●政策○	○
H28施政方針	2. 島の魅力の発信とおもてなしの推進 (3)受入態勢の構築							H28:重点●政策○	○

事業概要	○佐渡空港拡張整備事業 ・地権者から100%の同意を取り、ジェット機が就航可能な滑走路2千メートルの早期事業化を推進することにより、島民の安全・安心の確保、地域経済の活性化、観光等交流人口の拡大を図る。								
	○佐渡新潟線の運航再開 ・佐渡新潟線については、平成26年4月から運休状態となっていることから、早期再開を図るため新潟県とともに離島航空路線の運航実績のある航空会社と折衝している。								
	○佐渡新航空路開設促進協議会 ・佐渡空港拡張整備の促進を図るため、島内外の機運醸成と広報活動を行った。 ・専用WEBページの更新 ・佐渡空港滑走路2000m実現サポータークラブの会員募集 設立日平成26年9月【H28. 4.1現在の会員数 個人5,654名、企業211社】 ・広報紙「飛翔」の発行 発行日平成28年3月25日 25,000部発行								
	○各種航空業界の組織団体について ・全国民間空港関係市町村協議会(会長伊丹市長)の会員として、佐渡空港拡張整備等について国に要望する。【会員数89】 ・新潟空港整備推進協議会(会長新潟県知事)の会員として、新潟空港とともに佐渡空港の活性化を図る。【会員数133】								
	対象 空港用地地権者、佐渡空港利用者、運航事業者								
意図(対象をどのようにしたいか)	・空港用地地権者から同意取得 ・運航事業者による佐渡新潟線の早期再開 ・島内外利用者に対する空港整備の機運醸成								

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
航空路の整備	佐渡・新潟航空路利用者数	4,959人/年	10,000人/年

◆事務事業の目標(成果)指標◆

目標(成果)指標名		単位	26年度実績値	27年度(評価年度)		28年度目標値	29年度目標値	31年度目標値
算式	指標の算式			目標値	実績値			
	佐渡新潟航空路線年間利用者数	人	0	-	-	-	10000	10000
算式	事業者からの報告による							
	空港用地地権者同意率	%	92.2	100	92.2	100	100	100
算式	同意数/地権者数							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名			H26 決算額	H27 決算額		H28当初 予算額	H29以降の 予算の方向性		重点 細事業
	指標	目標(成果)指標名	単位	H26実績値	目標値	実績値	H28目標値	事業の方向性		
1	全国民間空港関係市町村協議会事業			20	20		20	予算	維持	
	指標	研修会、フォーラム等への参加	回	0	1	1	1	事業	維持	
2	新潟空港整備推進協議会事業			30	30		30	予算	維持	
	指標	研修会、フォーラム等への参加	回	0	1	1	1	事業	維持	
3	離島航空路確保対策補助事業			-	-		-	予算	維持	
	指標	搭乗率	%	-	-	-	-	事業	維持	
4	空港対策事業(一般経費)			337	381		260	予算	維持	
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	維持	
5	佐渡新航空路開設促進協議会負担金事業			3,260	2,746		2,663	予算	維持	
	指標	イベント参加者数	人	800	1000	750	1000	事業	維持	
6	佐渡空港利活用検討調査委託			0	0		-	予算	不要	
	指標	-	-	-	-	-	-	事業	終了	
7	新潟空港新潟港アクセス改善事業			-	-		1,497	予算	維持	◎
	指標	タクシー利用者補助台数	台	-	-	-	400	事業	維持	

事業費の合計(千円)				3,647	3,177	4,470
財源内訳	国庫支出金			0	0	0
	県支出金			0	0	0
	地方債			0	0	0
	その他			3,000	0	0
	一般財源			647	3,177	4,470

Check		◆事務事業を構成する細事業の評価◆			A：適正である B：検討の余地あり C：見直しすべき	
枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策	
1	全国民間空港関係市町村協議会事業	A	A	A	佐渡空港拡張整備計画と離島航空路補助制度の要件緩和及び財政支援について、国に対して要望する。	
2	新潟空港整備推進協議会事業	B	A	A	新潟空港の発展に資することを目的とした本協議会において、佐渡への観光振興に貢献するため事業の継続を図る。	
3	離島航空路確保対策補助事業				平成27年度補助金実績がないので評価不要。 佐渡新潟航空路線の再開及び維持経費として必要の際に計上する。	
4	空港対策事業（一般経費）				一般経費のため、評価不要。	
5	佐渡新航空路開設促進協議会負担金事業	A	A	A	佐渡空港滑走路2千メートル化の早期実現のため、国・県などの関係機関への要望活動及び島内外の機運の醸成を図る。	
6	佐渡空港利活用検討調査委託				H27年度調査業務は実施せず。平成28年度以降は不要。	
7	新潟空港新潟港アクセス改善事業	B			佐渡金銀山世界登録を見据え、訪日外国人（インバウンド）の取り込みを見据え新潟空港から新潟空港までのアクセスを改善することにより佐渡観光の振興を図る。	
Action		◆今後の事務事業の方向性◆				
評価（担当課長）		事業の方向性		維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 （事業全体の課題や改善方策など）		佐渡新航空路開設促進協議会と連携し、滑走路2千メートル化の早期事業化を目指す。 佐渡空港の利活用を図るため、佐渡新潟航空路線の早期再開及び首都圏空港や他の地方航空路線の就航の可能性を図る。				